

レベル分類	状態	注意報・警報	レベルの判断基準
レベル0	【感染者ゼロレベル】 ・新規陽性者0を維持	感染対策の継続	1 医療提供体制の指標 ①入院病床使用率 ②重症病床使用率
レベル1	【維持すべきレベル】 ・安定的に一般医療が確保 ・新型コロナに対し、医療が対応できている		2 感染状況の指標 ①直近1週間10万人当たり感染者数 (参考指標) ②上記①の対前週比 レベルごとの対策(行動制限も含む)は、そのときの流行株の特性に応じて実施
レベル2	【警戒を強化すべきレベル】 ・新規陽性者数が増加傾向 ・一般医療と新型コロナ対応医療に負荷が生じはじめている ・段階的な病床確保で対応可	感染注意報	<レベル1→レベル2の判断基準> ・入院病床使用率20%以上または重症病床使用率20%以上を目安とし、感染者数が増加傾向である場合に総合的に判断し、感染注意報を発出
		感染警報	・レベル2移行後も病床使用率や感染者数の増加傾向が続いた場合に感染警報を発出
レベル3	【対策を強化すべきレベル】 ・一般医療を相当制限しないと新型コロナ医療に対応不可 ・強い対策を講じる必要あり	まん延防止	<レベル2→レベル3の判断基準> ・入院病床使用率50%以上かつ重症病床使用率50%以上を目安とし、感染者数が増加傾向である場合に総合的に判断
レベル4	【避けたいレベル】 ・一般医療を制限しても新型コロナ医療に対応不可 ・確保病床を超えた入院が必要	緊急事態	<レベル3→レベル4の判断基準> ・確保病床を超えた入院が必要となる見込みとなった場合に総合的に判断

催物(イベント等)の開催は、原則、国の新型コロナ感染症対策の基本的対処方針の基準を適用